

いじめは絶対ダメ

基本理念と予防のためのキーワード

授業

一人ひとりを大切に
した分かりやすい授業づ
くりを進めます

規範意識

自分で善悪の判断が
できる力をつけるなど
規範意識や規律を重ん
じる態度を日常的に育
てます

基本理念

「一人ひとりがかげ
えのない存在」として
捉え、個性を伸ばして
いく教育を進めます

自己有用感

体験活動、社会参画活
動、縦割り活動、認め合
い活動などを積極的に
行います

児童理解

子どもの心に寄り添い
ながら、深く理解し、個
性を見つけていきます

長井市立平野小学校 いじめ防止基本方針

めざす子ども像

一人ひとりが互いに尊重し合いながら、豊かにかかわり、笑顔があふれる子ども

平野小学校いじめ防止標語



「ひとりじゃないよ」
みんながなかま



ラインを引こう！！
善と悪



のこしていこう、
平野の笑顔

未然防止・早期発見のために

キーワード1 授業

- ・「平野小めざすまなびの姿」をめざした授業改善
- ・学校研究日常化と確かな学力
- ・学習規律の徹底
- ・適切な認識や言葉がけ 他

キーワード2 規範意識

- ・「校内生活のきまり」「校外生活のきまり」の継続的な指導
- ・道徳の授業の活用
- ・集団づくり・社会性の育成
- ・よりよい友人関係 他

キーワード3 自己有用感

- ・認め合い活動の設定
- ・安心な居場所づくり
- ・晴れの場づくり(授業・行事)
- ・「さん」「くん」づけによる個人の尊重 他

キーワード4 児童理解

子どもの心に寄り添い、よりよく理解するために

- ・いじめ防止のための指導計画を策定
- ・児童理解についての話し合い(毎週金曜日)
- ・心のアンケートと個人面談(学期1回)
- ・Q-Uテスト(年2回)
- ・日常的な観察と校内巡視
- ・保護者との緊密な連携
- ・児童自らがいじめ問題について主体的に考え、集団としての高まりをめざす 他

もし、いじめがわかったら

教師の決意

- ・弱い者をいじめるのは人間として許されないことをしっかり指導します
- ・いじめられている子どもの立場に立った対応をします
- ・教師の児童観・指導観に関わる問題と認識して対応します
- ・関係者が役割を果たし、一体となって取り組めます
- ・家庭との連携は誠意をもって行います

いじめへの対応

- ・いじめに関する情報を得たら、すぐに連絡・報告・相談
- ・学校全体で対応
- ・被害者は「絶対に守る」
- ・的確な情報収集
- ・被害者・加害者への指導・援助
- ・被害者・加害者の保護者へ連絡・面談
- ・外部の方も入った「いじめ予防・対策委員会」で対応します

いじめの相談窓口 →

教頭または担任
88 - 2704

「学校いじめ防止基本方針」の全文はホームページに掲載しています。
URL <http://www2.jan.ne.jp/hirano/>